

高血圧性脳出血患者を対象とした降圧剤投与方法の影響調査

■ 研究の対象となる方

2011年11月～2021年12月に当院で高血圧性脳出血にて入院された方

■ 目的・方法

高血圧性脳出血の急性期治療として血圧のコントロールが行われ、その際、降圧薬は血圧に応じて注射薬や経口薬を単独または数種類を組み合わせで使用されます。本研究では、より安全で効果的な降圧療法を特定するために、降圧薬の使用状況と組み合わせが及ぼす影響について調査を行います。尚、診療の中で得られた情報を使用します。この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。収集した情報は個人情報削除し、済生会熊本病院内で情報を集約し、解析・検証を行います。

■ 実施期間

2022年4月27日～2025年3月31日

■ 研究に使用する情報

年齢、性別、病歴、臨床的重症度、ADLなどの患者さんの基本的な情報や血液検査やハビリテーション実施内容等の診療内容に関する情報が含まれます。

■ 研究の実施体制

研究代表 済生会熊本病院 脳神経外科 部長 山城 重雄
共同研究施設 久留米大学病院、バイオ統計センター

■ お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。また、本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが、個別にご説明することも可能です。いずれも下記へお申し出下さい。

試料や情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先	済生会熊本病院 医療情報調査分析研究所 小妻 幸男 住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)
------------	--

以上